

アナログ電子回路を作ってみよう

実験系の研究室では自分の研究に必要な計測回路等を自作できるとたいへん役に立ちます。

本実習では、代表的な電子部品、特にオペアンプの使い方をいちから学び、回路やプリント基板をCADソフトで設計し、部品をハンダ付けして完成させるまでのプロセスを体験します。

音源からボーカルを消去してカラオケの伴奏を出力する回路を題材にする予定です。

また、時間に余裕があれば、3D CADを使って回路を収納するためのケースを設計し、3Dプリンタで印刷するまでのプロセスも学習します。

担当教員

宮本浩一郎 (795-7075, koichiro.miyamoto.d2@tohoku.ac.jp)

五十嵐アン (795-7076, truong.hoang.anh.c6@tohoku.ac.jp)

吉信 達夫 (795-7072, tatsuo.yoshinobu.a1@tohoku.ac.jp)

受け入れ人数 4名

実施日時・場所

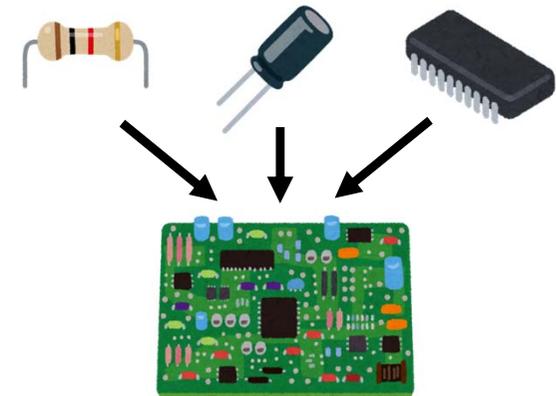
第2 Semester、火曜・5講時 (川内からの移動時間は考慮します)

電子情報システム・応物系一号館 552号室

回路・プリント基板設計



部品のハンダ付け



動作確認

